#28

live performance by

KATE NV

(RU)

live	**NYANTORA**	*(JP)*	*place*	*date*
live	**LIVING ROOM**	*(JP)*	**木揚場教会**	**Jul. 21 2018**
dj	**IXALODS**	*(JP)*		

date

2018年7月21日（土）
開場17:00／開演17:30

place

木揚場教会
新潟市中央区礎町通上一ノ町1957 / TEL 025-229-1870

〇車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用頂けます

ticket

前売3000円／当日3500円
県外2500円／18才以下無料！
〇県外の方は入場時に身分証ご提示下さい
〇メールにてチケット予約ご希望の方は、件名を
「7/21チケット予約」とし、ご氏名・枚数をお送り下さい
⇒ info@experimentalrooms.com

ロシアから世界へ多才なる活躍ぶりを魅せる女性作家ケイト・シロノソヴァによるソロ・ユニットKate NV（ケイト・エンヴィー）の待望の初単独来日ツアー・新潟公演！Orange Milkから発表された1stアルバム『BINASU』では、色とりどりなリズムと電子音にキュートな歌声とシンセポップが遊泳するサウンドで世界中をトリコにした彼女。続くRVNG Intl.から今年6月に発表となる2ndアルバム『для FOR』では前作でのポップ性を垣間見せつつ、更に深くミニマルでよりアブストラクトなフォームを手にしたニューエイジ／アンビエントなサウンドの体現に成功しています。今回はその両作品をミックスしたスペシャル・セットを披露！ そしてそして！ 共演にはスーパーカー解散後、LAMAやiLLをはじめとする様々なユニットや多岐に渡る音楽制作をボーダーレスに行うナカコーこと中村弘二による一大アンビエント・プロジェクト、Nyantora（ニャントラ）もまさかの大決定！ 更に新潟からはSolitude Solutionsからのコンピレーション盤にもその名を轟かすLiving Room（リヴィング・ルーム）、red race riot!のjacobとleによる新潟が誇るべきDJユニットIxalods（イカロズ）も参戦！ 会場は国の登録有形文化財かつ和洋折衷で建築的にも珍しいお寺・木揚場教会。貴重な機会となる本公演を是非ともお見逃しなく！

KATE NV
Moscow, RU

ケイト・エンヴィー｜ロシアはモスクワをベースに活動するプロデューサー／DJ／演奏家／ヴォーカリスト、ケイト・シロノソヴァによるソロ・プロジェクト。元々はSonic YouthやDinosaur Jr.などに影響を受けたオルタナティヴ・ロック～ポストパンク・バンド、Glintshakeのヴォーカルとして活動。また、同時に20世紀のクラシカルなミュージシャン達とCornelius Cardewのアイデアとアヴァンギャルドなコンポーズを再構築するMoscow Scratch Orchestraのメンバーでもある。それらと平行してソロとしてNVを始動させ、14年にジャパニーズ・ポップスやニュージャックスウィング、90's R&Bなどの影響を感じさせるEP『Pink Jungle』を発表し注目を集め、同年、Red Bull Music Academy Tokyoで初来日を果たす。16年にGiant ClawとSeth Graham主宰の重要レーベル、Orange Milkから1stアルバム『BINASU』をリリース。各所で絶賛され、世界各国をライヴで飛び回る。その才能はエクスペリメンタル・ミュージック・シーンの最先鋭レーベルであるブリルックリンのRVNG Intl.の目にとまり、契約を果たし、同レーベルから2ndアルバム『для FOR』をリリース。

NYANTORA
Tokyo, JP

ニャントラ｜ナカコーこと中村弘二のアンビエント・プロジェクト。01年、『99-00』をリリース。その後、『COSMOS』（03年）、『夜を忘れなさい/97-03』（06年）、『この作品はフェードインフェードアウトで構成されています 音があらわれては消えるその繰り返しただそれだけ」』（09年）『White EP』（11年）、『duenn feat. Nyantora』（12年）、完全受注版『High Strangeness』（13年）を発表。コンスタントにリリースをしていたものの特にライブ活動はなかったが、14年にプライベートでも親交のあるduenn氏のイベントより待望のライブ活動をスタート。長きにわたり多種多様な音楽を作り出すナカコーの、音響に精通した世界観が遂に体感できるようになった。FUJI ROCK、RISING SUN ROCK FESTIVAL、OTO TO TABIなどのフェスや、トリエンナーレ、更にはロック・アーティストとの対バンまで幅広く出演。またNyantora+duennのライブ音源が日本人としては前人未到のベルギーのエクスペリメンタル・レーベル『Entr'acte』からリリースされ、海外でも評価が拡がり始めている。そして18年6月20日に7年振りとなる全国流通版CD『マイオリルヒト』を発売する。